



Hewlett Packard Enterprise

Codar

リリースノート

ソフトウェアバージョン: 1.60
ドキュメントリリース日: 2016年1月 (英語版)
ソフトウェアリリース日: 2016年1月

目次

はじめに.....	3
本バージョン.....	3
インストール要件.....	3
ドキュメント.....	3
サポート.....	3
Codar.....	4
インストール、初期構成、アップグレード、アンインストール.....	4
Codarコンソール.....	5
パイプライン管理.....	6
API.....	8
オンラインヘルプ.....	8
統合.....	8
HPE Operations Orchestration.....	8
既知の問題、制限事項、回避方法.....	9
Codar.....	9
インストール、初期構成、アップグレード、アンインストール.....	9
Codar管理コンソール.....	10
パイプライン管理.....	10
統合.....	13
Jenkins.....	13
HPE Operations Orchestration.....	13
サポート終了に関する注記.....	13
サービスデザインとコンテンツパック.....	13
ご注意.....	15
保証.....	15
権利の制限.....	15
著作権について.....	15
商標について.....	15
ドキュメントの更新情報.....	15

はじめに

このリリースノートでは、HPE Codarのこのリリースで行われた変更内容について、マニュアルやオンラインヘルプには記載されていない重要な項目を説明します。

本バージョン

Codarは、クラウドコンピューティング環境において、自動化されたサービスの提供および管理を目的としたHPE製品を統合するソフトウェアです。統合製品の詳細については、『HPE Codar Solution and Software Support Matrix』を参照してください。Codar環境が優れたパフォーマンスと安定性を発揮できるように、次のタスクを完了してからインストールを開始してください。

- 各コンポーネント製品でサポートされるハードウェアとソフトウェアが、インストールの最小要件を満たしていることを確認します。
- 関連パッチとパッチリリースのホットフィックスが、コンポーネント製品に適用済みであることを確認します。
- リリースノートで、各コンポーネント製品に追加の変更内容や制限事項がないか確認します。

インストール要件

インストール要件については、『HPE Codar Solution and Software Support Matrix』を参照してください。Codarのインストール手順については、『HPE Codar Installation Guide』を参照してください。

外部HPE Operations Orchestrationのインストール

Codarのインストール時に外部OOインスタンスをインストールする場合、正しいバージョンのcsa-integrationsコンテンツパックがOO Centralで利用可能であることを確認してください。

外部OO Centralのバージョンが10.50よりも前である場合

csa-integrations content pack oo10-csa-integrations-cp-4.50.0000.jarを使用します。

外部OO Centralのバージョンが10.50である場合

csa-integrations content pack oo10.50-csa-integrations-cp-4.60.0000.jarを使用します。

注: Codar 1.60のアップグレード時に、使用する外部OOインスタンスのバージョンが10.50よりも前の場合、最新のoo10-csa-integrations-cp-4.50.0000.jar (CSA_HOME\CSAKit-4.5\OO Flow Content\10Xに存在)をOO Centralに手動で再デプロイする必要があります。

ドキュメント

Codarのドキュメントとホワイトペーパーにアクセスするには、次のURLでサインインまたは登録を行います。

<https://softwaresupport.hp.com/>

ページ上部の検索機能を使用すると、ドキュメント、ホワイトペーパーなどの情報ソースを検索できます。

カスタマーサポートサイトの使用方法の詳細については、次のURLにアクセスしてください。

https://softwaresupport.hp.com/documents/10180/14684/HP_Software_Customer_Support_Handbook/

サポート

HPEソフトウェアサポートWebサイトを参照してください。

<https://softwaresupport.hp.com/>

カスタマーサポートサイトの使用方法の詳細については、次のURLにアクセスしてください。

https://softwaresupport.hp.com/documents/10180/14684/HP_Software_Customer_Support_Handbook/

本リリースでの修正

Codar

インストール、初期構成、アップグレード、アンインストール

インストーラーが、ホスト名の構成で正しくない完全修飾ドメイン名 (FQDN) を選択する

ID	QCCR1D189573
問題	CodarをWindows Server 2012 R2にインストールするときに、FQDNが正しく選択されないことがあります。この問題は、SSOが無効になっている場合にのみ発生します。この問題によって、インストールが適切に行われず、アプリケーションが期待どおりに動作しないことがあります。

Codarのインストール完了メッセージが誤解を招くおそれがある

ID	QCCR1D192635
問題	インストールウィザードの最後の画面に、「Press Done to quit the installer」というメッセージが表示されます。これはインストールの完了であり、中止やキャンセルではないので、「quit」という語は誤解を招きます。

組み込み型HPE Operations Orchestrationが正しくインストールされないため、すべてのフローが失敗する

ID	QCCR1D192695
問題	Codarと組み込み型Operations Orchestrationとインストールしているときに、Operations Orchestrationのデフォルトポート (8080) が他のプロセスやアプリケーションで使用されていたとしても、インストールは続行されます。その結果、インストールの最後にエラーがあったことが報告されます。

トポロジデザインページに余分なタグがある

ID	QCCR1D208693
問題	Codarを1.00から1.50にアップグレードした後で、トポロジデザインページに余分なタグが存在する可能性があります。これらの余分なタグは、トポロジコンポーネント用に作成されたものです。
原因	Codar 1.00には、シーケンスデザインとトポロジデザインに共通のサービスデザインタグがありました。Codar 1.50では、これはシーケンスデザインとトポロジデザインに固有のタグに変更されました。アップグレードスクリプトの中で、これらの共通タグが複製されてトポロジ固有のタグが作成されますが、複製スクリプトには、アーティファクトタイプが「サービスブループリント」のタグだけを複製するという条件が欠けています。

データベース構成で正しくない値を指定したときに、インストーラーが一般的なメッセージを表示する

ID	QCCR1D192951
問題	Codarのインストール時に、データベース構成で入力した値 (ホスト名、データベース名、データベースユーザー、パスワード、ポートなど) が正しくない場合、一般的なメッセージ「接続できませんでした」が表示され、具体的なエラーメッセージが表示されません。

"vCenter Simple Compute" という名前の事前設定されたデザインを使用する際に、特定のプロパティを有効にすると、デプロイメントが失敗する

ID	QCCR1D208663
問題	"vCenter Simple Compute" という名前の事前設定されたデザインを使用する際に、作成されたデフォルトのパッケージで、cpuCountやmemorySizeなどのプロパティに対して [パッケージのデプロイ中に変更可能] と [パッケージの再デプロイ中に変更可能] を有効にすると、デプロイメントが失敗します。
原因	このデザインの事前設定されたコンテンツに関する製品の不具合。

Codar 1.00から移行されたコンテンツの再デプロイとスケールアウトで問題が発生する

ID	QCCR1D208664
問題	Codar 1.00システムから移行されたコンテンツが再デプロイまたはスケールアウトをサポートせず、これらの操作を実行するとエラーが発生する可能性があります。
原因	レガシーデザインのコンテンツは再デプロイまたはスケールアウトをサポートしないので、上記の動作は実行できません。

アップグレード中にコンテナによってコンポジットデザインが表示される

ID	QCCR1D208677
問題	Codar 1.00から1.50にアップグレードした後で、アップグレード前には表示されていなかったコンポジットデザインが [デザイナー] ページに表示されます。
原因	コンポジットデザインは非表示になっていますが、アップグレード中にすべてのデザインが新しいコンテナに割り当てられるため、それを通じてデザインが表示されます。

アップグレード後に部分デザインのデプロイメントをキャンセルするとエラーが発生する

ID	QCCR1D208678
問題	製品の前のバージョンからアップグレードした後で、部分トポロジデザインのデプロイメントがキャンセルできず、キャンセル中にエラーが発生します。
原因	これは、デプロイ済みインスタンスにプロバイダータイプのタグが存在しないことから起こります。

Codarコンソール

トポロジデザインのプロビジョニングが、「楽観的ロックが失敗しました」が含まれるエラーメッセージで失敗することがある

ID	QCCR1D193511
問題	トポロジデザインのプロビジョニングが、「楽観的ロックが失敗しました」が含まれるエラーメッセージで失敗することがあります。このような失敗が発生するのは、予約中または予約解除中のいずれかのライフサイクルフェーズです。このエラーは、プロビジョニング中に失敗したイベントを選択することで、Codar管理コンソールの [テスト実行] 領域に表示できます。このようなエラーが発生するのは、測定可能プロパティがトポロジデザインで使用されている場合と、Codar管理コンソールの [プロバイダー] 領域でリソースプロバイダーにリソースプールが構成されている場合のみです。

関係を削除しても、関係のマッピングが完全には削除されない

ID	QCCR1D192575
問題	Codar管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] / [コンポーネント] 領域でコンポーネントから関係を削除しても、その関係の特定の情報は、そのコンポーネントのオペレーションパラメーターマッピング構成から完全には削除されません。そのため、関係を削除し、新しい関係を追加した後で、削除した関係を参照していたオペレーションのパラメーターマッピングを表示すると、予期しない動作が実行されることがあります。

管理コンソール内の一部の画像が、破損リンクとして表示される

ID	QCCR1D193024
問題	CodarでSiteMinderシングルサインオンが構成されている場合、管理コンソール内の特定の画像が破損リンクとして表示されます。

トポロジデザインで使用される測定可能プロパティに対して、リソース使用量のアカウントリングが正しく機能しない

ID	QCCR1D193574
問題	トポロジデザインで使用される測定可能プロパティに対して、リソース使用量のアカウントリングが正しく機能しないことがあります。特に、指定プロバイダータイプのどのプロバイダーにもリソースプールが構成されていない場合、リソースアカウントリングは実行されず、そのプロバイダータイプのコンポーネントの測定可能プロパティの値を指定するトポロジデザインのプロビジョニングを継続できます。さらに、指定プロバイダータイプの一部のプロバイダーにリソースプールが含まれていても、他のプロバイダーに含まれていない場合、リソースアカウントリングが正しくない可能性があります。

トポロジコンポーネントに対して [名前を付けて保存] ボタンを使用すると、エラーが発生する

ID	QCCR1D192919
問題	Codar管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] / [コンポーネント] 領域で、[名前を付けて保存] ボタンを使用してトポロジコンポーネントを作成するときに、同じ名前のコンポーネントがすでに存在していると、次のエラーが表示されます。"Internal server error occurred.Contact your system administrator." csa.logファイルには、次のようなエントリが記録されます。 Caused by: java.sql.SQLException:Violation of UNIQUE KEY constraint 'UQ_CSA_TM_C_2F88FC4730441BD6'.Cannot insert duplicate key in object 'dbo.CSA_TM_COMPONENT_TYPE'.The duplicate key value is (AmazonServerType, com.hp.csa.type, 04.20.0000).

[トポロジ] の [コンポーネント] タブに移動すると、ブラウザーのタブに表示されるブランドがCodarからCloud Service Automationに変化する

ID	QCCR1D193008
問題	[トポロジ] > [コンポーネント] タブに移動すると、ブラウザーのタブの見出しがCodarからCloud Service Automationに変化します。

テスト実行ウィザードのインフラストラクチャードロップダウンリストに、具象コンポジットデザインがリストされる

ID	QCCR1D191907
問題	作成された具象コンポジットデザインが、テスト実行ウィザードのインフラストラクチャードロップダウンリストに誤ってリストされます。

アクセス制御でユーザーまたはグループを検索できない

ID	QCCR1D206378
問題	管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] 領域の特定のデザインの [アクセス制御] タブで、[ユーザーとグループの追加] ダイアログを使用してユーザーまたはグループを検索すると、ユーザー/グループが存在しているのに検索結果が表示されません。
原因	LDAPがmemberOf属性を使用するように構成されていないか、memberOf属性をサポートしません。

[名前を付けて保存] ボタンでデザインをコピーすると、ソースデザインに関連付けられているタグがコピーされない

ID	QCCR1D206870
問題	トポロジデザインまたはシーケンスデザインを [名前を付けて保存] ボタンを使ってコピーすると、ソースデザインに関連付けられているタグが、新しく作成したデザインにコピーされません。
原因	製品の不具合です。

前の操作が完了する前に次の操作を実行すると、[トポロジデザイン] タブでエラーが発生する

ID	QCCR1D208472
問題	Codar管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] / [デザイナー] 領域で、前の操作が完了する前に次の操作を実行すると、[デザイン] タブでエラーが発生することがあります。たとえば、キャンバス上でコンポーネントを変更した直後に、[グループの管理] ダイアログボックスで操作を始めると、「バッチ更新で予期しない行数が返されました」というエラーメッセージが表示されます。
原因	製品の不具合です。

アクセス制御をユーザーおよびグループ別に表示すると、ユーザーアバターの画像が表示されない

ID	QCCR1D208621
問題	Codar管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] 領域で、アクセス制御の [ユーザーおよびグループ別] 表示にアバター画像が表示されません。
原因	製品の不具合です。

名、イニシャル、姓を持つユーザー名をActive Directoryに追加できない

ID	QCCR1D208765
問題	アクセス制御で、ユーザー名がユーザーの名と姓に一致しない場合、ユーザーを追加できません。
原因	プロバイダー組織のLDAP設定で、LDAPのユーザー名属性が、属性名sAMaccountNameとして設定されています。

パイプライン管理

無効な環境を選択した後で [なし] を選択すると、デプロイメントで正しい値が選択されない

ID	QCCR1D192889
問題	プロバイダーに関連付けられていない環境をデプロイメントウィザードで選択すると、その環境にプロバイダーが関連付けられていないことを示すメッセージが正しく表示されます。 しかし、環境に対して [なし] オプションを選択すると、その環境にプロバイダーが関連付けられていないという誤ったメッセージが表示されます。

関連パッケージのあるトポロジデザインのプロパティの値が、エラーメッセージの表示後にリセットされない

ID	QCCR1D192535
問題	パッケージが関連付けられているトポロジデザインのプロパティを変更し、保存しようとしたときに、エラーメッセージは表示されますが、元の値にリセットされません。

空のデザインに関連付けられたパッケージの [昇格] オプションが無効になっていない

ID	QCCR1D192976
問題	[昇格] ボタンは無効になっていませんが、空のデザインがあるパッケージのレベルを、パイプライン管理の次のステージに上げることはできません。

ノードのないデザインをデプロイすると、エラーメッセージが生成される

ID	QCCR1D193345
問題	空のデザイン (ノードのないデザイン) をデプロイしようとすると、次のエラーメッセージが表示されます。 "No end step found while creating flow: design1 1.0.0 Deployment."

Pet ClinicのサンプルアプリケーションのReadmeファイルの情報が正確でない

ID	QCCR1D193079
問題	Petclinic AWSおよびvCenterデザインのreadmeファイルに、存在しないアーティファクトURLプロパティを入力する必要がありますという記述があります。

Petclinic DB Confアーティファクトのパスワードが暗号化されていない

ID	QCCR1D193080
問題	Pet Clinicデザインサンプルをインポートするとき、PetClinic DB confコンポーネントの 'artifactpassword' プロパティでは、ユーザーが入力した値が暗号化されません。

パッケージの [構成] タブで値を変更して保存しても、ユーザーインターフェイスに反映されない

ID	QCCR1D207185
問題	パッケージ内の整数プロパティがオプションで変更可能な場合、その値を空に設定することができません。
原因	整数プロパティの値は、パッケージ内で空の値を持つことはできません。値を空に設定すると、デザインで指定されたデフォルト値に設定されます。

サーバグループベースのデプロイ済みインスタンスで再デプロイメントを実行できない

ID	QCCR1D207936
問題	スケーリンググループコンポーネントを含むアプリケーションデザインを再デプロイする場合、特定の条件でエラーが発生します(トポロジ 'yyyy' のリソース 'xxxx' が見つかりません)。
原因	スケーリンググループのインスタンス数プロパティで、「再デプロイ中に変更」オプションが有効になっています。

Codarの事前設定されたカプセルをデプロイする際に、vCenterのtopology jarがデプロイされない

ID	QCCR1D208269
問題	設定済みのPetClinicデザインがデプロイされず、マスターOOフローを生成できません。
原因	VMware vCenterおよびAmazon 15.07コンテンツパックが存在しません。

Developer、QA、またはRelease Managerは、利用可能なパッケージをすべて選択して削除する操作を実行できない

ID	QCCR1D208688
問題	開発ライフサイクルに複数 (2個以上) のパッケージが存在する場合に、両方のパッケージを [パッケージの削除] オプションで削除しようとすると、SERVICE_BLUEPRINT_WRITEアクセスがないというエラーメッセージが表示されます。
原因	複数のパッケージの削除機能には、開発者が持っていないデザインの編集アクセス許可が必要なため、この問題が発生します。

API

DeleteDeploymentのUserAccessControl: 任意のユーザーロールで、任意のユーザーが作成したデプロイメントを削除できる

ID	QCCR1D206901
問題	他のユーザーが作成したデプロイメントを削除することができます。
原因	デプロイメントの削除は、すべてのユーザーに対して制限されていません。ただし、デプロイメントのキャンセルは制限されています。

オンラインヘルプ

管理コンソールのオンラインヘルプに、リソースプールはトポロジデザインに適用されないと述べられているが、これは間違っている

ID	QCCR1D192619
問題	管理コンソールのオンラインヘルプには、「リソースプールは、シーケンスデザインでのリソース割り当てに使用できます。トポロジデザインには使用できません。」と記述されていますが、この記述は間違っています。Codarでは、リソースプールをトポロジデザインに適用可能です。

Codar管理コンソールの [クラウドオプティマイザー] タイルについての説明がCodar管理コンソールのヘルプにない

ID	QCCR1D207149
問題	Codar管理コンソールの [クラウドオプティマイザー] タイルについての説明がCodar管理コンソールのヘルプにありません。
原因	このタイルは、ドキュメントの完成後に追加されました。

統合

HPE Operations Orchestration

トポロジデザインを削除した場合、関連するOperations Orchestrationフローが削除されない

ID	QCCR1D182748
問題	トポロジデザインを作成した場合、そのデザイン用のOperations OrchestrationフローはLibrary / Integrations / Hewlett-Packard / Cloud Service Automation / E2E / <product_version>ディレクトリに作成されます。トポロジデザインを削除しても、関連するフローはOperations Orchestrationから削除されません。

Jenkins Codar統合でJSONファイルにスペースを含めてはならない

ID	QCCR1D207544
問題	Jenkins統合で、デザインファイル名にスペースが含まれています。
原因	ファイルがJenkinsにコピーされるときに、デザインファイル名にスペースが含まれています。

Linuxシステム上でプロビジョニングしたPuppetポロジコンポーネントで、プロビジョニングが失敗する

ID	QCCR1D208580
問題	/optディレクトリが存在しないLinuxシステム上でPuppetポロジコンポーネントをプロビジョニングすると、プロビジョニングが失敗します。
原因	Puppetコンポーネントのプロビジョニングを行うOperations Orchestrationフローに不具合が存在します。

既知の問題、制限事項、回避方法

Codar

インストール、初期構成、アップグレード、アンインストール

Codarコンソールにログインするのに2回の試行が必要

ID	QCCR1D185405
問題	Codar管理コンソールにログインするのに2回の試行が必要な場合があります。
原因	製品の不具合であり、Codarコンソールからログアウトせずにブラウザタブを閉じる場合に関連していると思われる。
回避方法	セッションを終了する際は、Codar管理コンソールからログアウトしてください。最初のログイン試行が失敗した場合は、もう一度ログインしてください。

IDMのapplicationContext.propertiesファイルに使用されないプロパティが定義されている

ID	QCCR1D204074
問題	<p>IDM .warファイルで、applicationContext.propertiesファイルに次の構成プロパティがあります。</p> <pre># Database connection settings idm.persistence.connection.driver.class = org.postgresql.Driver # Update this url to have your correct information idm.persistence.connection.url = jdbc:postgresql://<database host>:<database port>/<database name> # Database connection user settings idm.persistence.connection.username = <username> idm.persistence.connection.password = <password> # JDBC connection pool (use the built-in) idm.persistence.connection.pool_size = 10</pre> <p>これらのプロパティはCodarでは意味がなく、クリアしてかまいません。</p>

インストーラーの使用許諾契約書画面に表示されるCodarのバージョン番号が、現在のバージョンでなく4.50.0000.1になっている

ID	QCCR1D213450
問題	Codarのインストール時に、インストーラーの使用許諾契約書画面に表示されるCodarのバージョン番号が、現在のバージョンでなく4.50.0000.1になっています。
回避方法	なし

ログインページにスタックトレースが表示される

ID	QCCR1D214210
問題	ログインページにスタックトレースが表示されることがあります。
原因	WildFlyアプリケーションサーバーの不具合です。
回避方法	ブラウザを閉じて再オープンし、もう一度ログインします。

新しい埋め込みOOをインストールすると、OOアップグレードに関するセキュリティの警告が表示される

ID	QCCR1D218563
問題	<p>CodarのLinuxインストールで、既存のOOインストールを使用するように選択した後で、代わりに埋め込みOOを使用するように選択した場合、次のセキュリティの警告メッセージが表示されます。</p> <pre>HPE Recommends to upgrade to HPE OO 10.50 to have more secure CSA-OO integration.</pre> <p>このセキュリティ警告は冗長です。</p>

回避方法	警告メッセージを無視します。
------	----------------

Codar管理コンソール

トポロジコンポーネントのブール値および整数のプロパティが、Chef属性に正しくマッピングされない

ID	QCCR1D187711
問題	Chefからインポートされるトポロジコンポーネントには、そのデプロイオペレーションに属性パラメーターが含まれており、Chefレシピのプロビジョニングをカスタマイズできます。属性パラメーターで渡されたプロパティは、自動的に文字列に変換されます。たとえば、整数のコンポーネントプロパティ3306は "3306" に変換され、ブール値のコンポーネントプロパティtrueは "true" に変換されます。Chefレシピが、文字列ではなく整数またはブール値の入力を想定して作成されていると、コンポーネントのプロビジョニングは失敗します。
原因	製品の制限です。
回避方法	文字列入力を受け取るように、Chefレシピを作成または変更します。

インポートされたトポロジコンポーネントで、複数選択の入力プロパティの値リストが提示されない

ID	QCCR1D186068
問題	Operations Orchestrationフローを管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] / [コンポーネント] 領域にインポートする際、そのフローに [種類] の値が [値のリスト] で [ソース] の値が [ユーザーへのプロンプト (選択リストから)] を持つ入力プロパティが含まれている場合、Codarに結果的にインポートされるコンポーネントには、この入力プロパティに対してタイプが [文字列] のプロパティ値が設定されます。1つ以上の値を選択できる値リストの代わりに、[コンポーネント] と [デザイナー] の両方の領域では、単一のテキスト入力がこのプロパティのユーザーに提示されます。
原因	クラウドサービス管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] / [コンポーネント] と [デザイン] / [トポロジ] / [デザイナー] 領域には、このような複数選択のプロパティに対する正常なサポートがありません。
回避方法	このようなプロパティのテキスト入力では、フローが入力プロパティの解析に使用する方で区切られた適切な区切り文字を使用して、プロパティ値をエンコードします。フローがOperations Orchestrationで提供されるデフォルトの「Selection List Iterate」オペレーションを使用している場合、区切り文字 (セパレーター) は構成可能であり、デフォルトは ' ' になります。たとえば、「red」、「green」、「blue」という複数の値は、デフォルトのセパレーター値で「Selection List Iterate」オペレーションを使用する場合、「red green blue」(引用符なし) のように指定します。

ReaperサービスがIDMデータベースのTOKENSTOREOBJECTデータベーステーブルをクリーンアップしないため、データベースサーバーのディスクI/O負荷が高まる

QCCR1D210583	IDMデータベースに記録された行の数が600k以上になると、ディスク使用率が高くなります。このため、Codarへのログイン時の認証に時間がかかることがあります。
原因	Codarコンソールの [デザイン] / [トポロジ] / [コンポーネント] と [デザイン] / [トポロジ] / [デザイナー] 領域には、このような複数選択のプロパティに対する正常なサポートがありません。
回避方法	このようなプロパティのテキスト入力では、フローが入力プロパティの解析に使用する方で区切られた適切な区切り文字を使用して、プロパティ値をエンコードします。フローがOperations Orchestrationで提供されるデフォルトの「Selection List Iterate」オペレーションを使用している場合、区切り文字 (セパレーター) は構成可能であり、デフォルトは ' ' になります。たとえば、「red」、「green」、「blue」という複数の値は、デフォルトのセパレーター値で「Selection List Iterate」オペレーションを使用する場合、「red green blue」(引用符なし) のように指定します。

パイプライン管理

サーバーグループで再デプロイが有効になっている単純なデザインで、再デプロイ中にインスタンス数の入力プロンプトが表示されない

ID	QCCR1D207650
問題	パッケージの再デプロイとスケールアウトを1つの操作で実行できません。
原因	内部的には、再デプロイとスケールアウトは2つの異なる操作として処理されます。操作は再デプロイとスケールアウトを同時に実行するようには設計されていません。
回避方法	このリリースのCodarは、再デプロイ中のスケールアウトをサポートしていません。このリリースでは、ユーザーはまず再デプロイを行って、インスタンスを更新する必要があります。インスタンスが更新されたら、ユーザーはデプロイ済みインスタンスをスケールアウトできます。再デプロイとスケールアウトは1つの操作ではサポートされません。別々の操作として行う必要があります。

リストタイプのプロバイダーで問題が発生する

ID	QCCR1D216689
問題	プロバイダーにタイプが [リスト] のプロパティがある場合、その値はコンポーネントプロパティで必須として使用できません。

デプロイアクション中に、[編集] ダイアログボックスのドロップダウンリストにインフラストラクチャーデザインが表示されない

ID	QCCR1D218693
問題	デプロイアクション中に、インフラストラクチャーデザインが選択されているにもかかわらず、[編集] ダイアログボックスのドロップダウンリストに表示されません。
原因	部分デザインに対するカスタムアクションの編集が正しく動作しません。
回避方法	カスタムアクションは編集しないでください。カスタムアクションを更新するには、いったん削除してから新規アクションを追加してください。

Release Managerロールのユーザーは、リリースパイプラインで環境を関連付けることができない

ID	QCCR1D218851
問題	Release Managerロールに属するユーザーは、リリースパイプラインで環境を関連付けることができません。
原因	Release Managerロールには、環境の関連付けアクセス許可がありません。
回避方法	AdministratorまたはApplication Architectロールのユーザーであれば、ライフサイクルステージに環境を関連付けることができます。

リリースゲート構成中に、スケーラブルグループおよび機能がカスタムアクションドロップダウンリストに表示される

ID	QCCR1D218854
問題	部分デザインに対するリリースゲート構成中に、スケーラブルグループおよび機能がカスタムアクションドロップダウンリストに表示されます。
原因	コンポーネントのフィルター処理が行われていません。
回避方法	カスタムアクションでパラメーターをマッピングする際には、スケーラブルグループおよび機能を使用しないでください。

デザインのアクセス制御にユーザーグループが追加された場合、パッケージの昇格中にエラーメッセージが表示される

ID	QCCR1D218855
問題	デザインのアクセス制御にユーザーグループが追加された場合、パッケージの昇格中にエラーメッセージが表示されます。
原因	受信者のリストにユーザーグループが含まれるかどうかを確認するチェックが存在しません。
回避方法	この問題は、ユーザーグループが追加される場合のみ発生します。[アクセス制御] ページで、ユーザーグループを追加する代わりに、ダミーのユーザーを追加し、グループの電子メールIDをそのユーザーに割り当てます。これにより、パッケージの昇格は失敗せず、電子メール通知はグループの電子メールIDに送信されます。

マイクロサービスインフラストラクチャーデザインで共有インスタンスが指定されている場合、部分デザインのデプロイアクションが失敗する

ID	QCCR1D218857
問題	マイクロサービスインフラストラクチャーデザインで共有インスタンスが指定されている場合、部分デザインのデプロイアクションが失敗します。
原因	この問題は、共有サーバーインスタンスが選択された場合のみ発生します。4つの要件すべてを満たす完全なデザインが選択されるか、共有されていない4つのマイクロサービスデザインが選択された場合、問題は発生しません。
回避方法	カスタムアクションを構成する場合、スケーリンググループおよび機能コンポーネントは構成しないでください。プロパティマッピングでは必ずメインコンポーネントを選択してください。

カスタムアクション構成画面に、時間的に後で発生するデプロイメントインスタンスがリストされている場合、エラーメッセージが表示される

ID	QCCR1D218892
問題	カスタムアクション構成画面に、時間的に後で発生するデプロイメントインスタンスがリストされている場合、エラーメッセージが表示されます。
原因	この問題は、該当するカスタムアクションをポストするデプロイメントインスタンスが選択された場合に発生します。

回避方法	該当するカスタムアクションより後に発生するデプロイメントインスタンスでなく、それより前のデプロイメントインスタンスを選択します。
------	--

Chromeブラウザでテスト実行が応答しない

ID	QCCR1D218984
問題	Chromeブラウザで、3つのスケーリンググループを含むデザインに対するテスト実行が応答しくなくなります。
原因	3つのスケーリンググループがあると、テスト実行でデータを取得するのに時間がかかります。このために、Chromeはサーバーが応答していないというポップアップメッセージを表示します。
回避方法	[待機] をクリックして、必要なデータがロードされるまでしばらく待ちます。

ページ全体が更新されるまで、承認カウントが更新されない

ID	QCCR1D219049
問題	ページ全体が更新されるまで、承認カウントが更新されません。
原因	承認が完了しても、承認カウントフレームが更新されません。このため、承認カウントフレームに表示されるデータが古くなり、更新が必要になります。
回避方法	ページを更新すると、カウントは更新されます。タブを入れ替えるか、ブラウザの [更新] ボタンを使用します。

新しく追加したライフサイクルステージを削除すると、エラーメッセージが表示される

ID	QCCR1D219054
問題	新しく追加したライフサイクルステージを削除すると、エラーメッセージが表示されます。
原因	ライフサイクルステージを削除する際に、それに依存するオブジェクトは検証されず、情報エラーメッセージは表示されません。
回避方法	ライフサイクルステージを削除する前に、アプリケーションバージョン、関連するデプロイメント、パッケージ、リリースゲートアクションなどからライフサイクルステージを削除します。その後で削除します。

デプロイメントがなく、移行状態に留まっているパッケージは削除できない

ID	QCCR1D219120
問題	デプロイメントがなく、移行状態に留まっているパッケージは削除できません。
原因	リソースプロバイダーが設定されていません。
回避方法	リソースプロバイダーは必ず設定する必要があります。必ず最初のパッケージに対して通常のデプロイメントを試して、それが成功してから、残りのパッケージに対してリリースゲートアクションを追加します。

承認アクションの [自動拒否の待ち時間 (日単位)] オプションは、時間単位で計算されるにもかかわらず、「日」という誤った単位が表示されている

ID	QCCR1D219140
問題	承認アクションの [自動拒否の待ち時間 (日単位)] オプションは、日単位でなく時間単位である必要があります。
原因	待ち時間は時間単位で計算されますが、表示されるUIは日単位になっています。
回避方法	待ち時間は実際には日単位でなく時間単位で計算されます。今後のリリースでUIの変更が行われる予定です。

連続昇格デプロイメントのすべてのステージで、ユーザー名の代わりにAdministratorが表示される

ID	QCCR1D219243
問題	連続昇格デプロイメントのすべてのステージで、ユーザー名の代わりにAdministratorが表示されます。
原因	REST APIがユーザー名をUIに送信していません。
回避方法	なし

移行状態のパッケージが失敗状態に移行する

ID	QCCR1D219248
問題	承認アクションに新しい承認者が追加されると、移行状態のパッケージが失敗状態に移行します。
原因	承認の決定が行われる前に、承認アクションのパラメーターが更新されます。
回避方法	なし

統合

Jenkins

Jenkinsのロールベースのデプロイメントに対して [テスト] タブが更新されない

ID	QCCR1D203249
問題	JenkinsとCodarの統合が構成されている場合、Codarのインスタンス所有者は、Jenkinsプラグインで構成されているものと異なります。
回避方法	ユーザーコンテキストをJenkinsからCodarに伝達する手順: Jenkinsプラグインで、CodarでIntegrationロールを持つユーザーを使用します。 CODAR_HOMEディレクトリにあるcsa.propertiesファイルを編集して、OOユーザー名とパスワードを、Jenkinsプラグインで構成されているものに変更します。 OOの\Content Management\Configuration Items\System Propertiesで、CODAR_REST_CREDENTIALSプロパティと同じユーザー名とパスワードを使用します。

HPE Operations Orchestration

トポロジデザインを削除した場合、関連するOperations Orchestrationフローが削除されない

ID	QCCR1D219159
問題	CSA統合コンテンツパックには、CSAリソースプールに対するリソース同期アクションとして選択可能なvCenter Sync Resource Capacity 4.5フローが含まれています。このフローは、サービスアクセスポイントに有効なポートが含まれていないと失敗します。
回避方法	リソースプロバイダーを構成する際に、サービスアクセスポイントのポート番号を指定します。例: https://<ホスト名>:443 ここで、<ホスト名>はvCenterホスト名、443はデフォルトのvCenterポート番号です。これはサービスアクセスポイントに含める必要があります。

サポート終了に関する注記

サービスデザインとコンテンツパック

次のサービスデザインとOperations Orchestrationコンテンツパックは、Codar 1.60リリースで廃止されました。このコンテンツは、今後のCodarリリースでは利用できません。代わりに、製品コンテンツに含まれる同等のコンテンツを使用するか、HPE Live Network (hpln.hpe.com/node/143/cc) で、使用中の環境と互換性のある最新のコンテンツカプセルを入手してください。

CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_ADM_SITESCOPE_UCMDB_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_ADM_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_CUSTOM_PROVIDER_SELECTION_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_DMA_JBOSS_SITESCOPE_UCMDB_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_DMA_JBOSS_v3.20.00.zip

リリースノート

CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_MT_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_SITESCOPE_UCMDB_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_SOAPV4_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_STANDALONE_DMA_JBOSS_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/matrix operating environment/CSA_BP_MOE_COMPUTE_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/network automation/CSA_BP_NA_VIRTUAL_NETWORK_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/openstack/CSA_BP_OPENSTACK_HPCS_COMPUTE_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_ADM_SITESCOPE_UCMDB_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_ADM_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_CASCADED_OPTIONS_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_CUSTOM_POOL_SELECTION_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_DEPENDENT_OPTIONS_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_DMA_JBOSS_SITESCOPE_UCMDB_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_DMA_JBOSS_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_DYNAMIC_OPTIONS_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_FAILURE_HANDLING_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_MODIFY_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_SA_SOFTWARE_POLICIES_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_SITESCOPE_MODIFY_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_SITESCOPE_UCMDB_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_STANDALONE_DMA_JBOSS_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/sequenced/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_v3.20.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/topology/amazon ec2/CSA_BP_AMAZON_EC2_INFRA_v4.10.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/topology/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_COMPUTE_v4.10.00.zip
CSAKit-4.5/Content Archives/topology/vmware vcenter/CSA_BP_VCENTER_HPSA_LAMP_STACK_v4.10.00.zip
CSAKit-4.5/OO Flow Content/10X/ool0-csa-cp-4.50.0000.jar
CSAKit-4.5/OO Flow Content/9X/CSA-4_10-ContentInstaller.jar

ドキュメントのフィードバックの送信

本ドキュメントについてのご意見、ご感想は、電子メールでclouddocs@hpe.comまでお送りください。

ご注意

保証

Hewlett Packard Enterprise製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、Hewlett Packard Enterpriseはいかなる責任も負いません。ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、Hewlett Packard Enterpriseからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2015 Hewlett Packard Enterprise Development Company, L.P.

商標について

Adobe®は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft®およびWindows®は、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

OracleおよびJavaは、Oracle Corporationおよびその関連会社の登録商標です。

UNIX®は、The Open Groupの登録商標です。

RED HAT READY™ロゴおよびRED HAT CERTIFIED PARTNER™ロゴは、Red Hat, Incの商標です。

OpenStack Word MarkおよびSquare O Designは、単独でも両方でも、OpenStack Foundationの米国およびその他の国における登録商標であり、OpenStack Foundationの許可を得て使用されています。

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。<https://softwaresupport.hp.com> [ダッシュボード] メニューで [マニュアル] を選択すると、利用可能なすべてのドキュメントが表示されます。検索およびフィルター機能を使用すると、ドキュメントやホワイトペーパーなどの情報ソースを検索できます。

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、Hewlett Packard Enterpriseの営業担当にお問い合わせください。

リリースノート

サポート

Hewlett Packard EnterpriseソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。 <https://softwaresupport.hp.com>